

# きほく通信

第36号

2013年  
6月3日  
発行

難病  
患者家族会  
きほく

## 第8回総会開催

青洲の里 6月1日

梅雨に入って間もないこの時期、おかげさまで天気に恵まれたなかで24名の患者さんやご家族の方が参加して開催されました。

神森会長（写真左）は開会のご挨拶で、「気候不順な折、たくさんのご参加をいただきありがとうございます。先日、役所に行き担当者とお話の中で難病患者のおかれていた状況が理解されていらないことに愕然としました。机の上だけの仕事ではなく、患者会活動にも積極的に参加し、勉強して欲しいと感じました。そしてその上で、温かい心のこもった支援をお願いしたいと強く感じました。

みんなで力を合わせて進んでいきましょう。今後ともご協力をお願いいたします」と話されました。



このあと議事に入り、平成24年度の事業報告では年7回のきほく通信の発行、相談事業では12疾患の問い合わせ、その他国会請願署名の取り組み、人権フェスタや地域啓発事業への参加などが報告されました。決算報告においては紀の川市より補助金をいただいている関係で次期

繰越金が1000円を超えて残すできないことなどが説明され、今年度の繰越金が490円になっていることなどが報告されました。

総会終了後、青洲の里のレストラン華において「健康おもてなしバイキング」でランチ交流を図りました。このレストランのポリシーは「健康に役立つ料理」ということで、地元の無農薬野菜などがふんだんに使われた料理がバイキング形式で提供されています。

参加した会員や家族の皆さんは「美味しいね!」「また来たいね」などと話しながら交流していました。



総会には全国パーキンソン病友の会和歌山県支部の役員さんやきほく前会長の吉村さん一家、さらには那賀病院リハビリテーション科の西中一眞先生ご一家（写真左）も参加してくれました。西中先生の奥さまは作業療法士と仰うことで、きほく会員にとっては心強い相談役でもあります。皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。



【会長】 神森 和子  
紀の川市中三谷

【相談室】 0736(77)5161  
【事務局】 〒649-6612 紀の川市北涌371

森田方 TEL 0736(75)4413